

南半球便り（その 35）：AUKUS

9 月 21 日

9 月 16 日はオーストラリアにとって歴史的な日になりました。豪州、英国、米国の三国による新たな安全保障パートナーシップ（AUKUS）の創設が発表され、その第一弾として豪州が英、米両国の協力を得つつ、原子力推進型潜水艦の導入を進めることとなったからです。



豪州海軍が6隻保有するコリンズ級潜水艦（出典：豪国防省）

1. キャンベラを震撼させた夜

9 月 15 日、キャンベラでは、翌 16 日に行われることとなっていたモリソン首相による重大発表に関し、その内容が事前に一切明らかにされなかったため、憶測が横行しました。記者の間では、「ダーウィン港の中国系企業へのリース契約が見直されるのではないか？」とか、「難航してきた新型潜水艦の仏企業との契約が破棄されるのではないか？」とか、種々の観測が飛び交いました。

しかるに、15 日深夜になって、仏企業との契約が破棄されるだけでなく、通常型ではなく原子力推進型の導入に舵を切るとの大胆な転換が行われると報じられ、豪州政府、マスコミ、外交団は一様に驚きに包まれました。

2. 完璧な情報管理

元政府高官が「キャンベラでは大きな政策イニシアティブは大抵途中でプレスにリークされる。ここまで見事な情報管理は珍しい。」と称するほど、今回の方針転換については、水も漏らさぬ統制が敷かれ、ごく一部の政府関係者だけで物事が進められてきました。

当地報道などによれば、過去一年余りにわたって検討・協議が極秘裡に進められてきたとのことであり、十分な準備を経ての方針転換・発表であったわけです。



豪英米首脳による公式発表（出典：Twitter@ScottMorrisonMP，2021年9月16日）

3. 「米英豪」でなく、「豪英米」

日本国内では、この新たなパートナーシップを称して、「米英豪」と呼称する向きがありますが、「豪英米」と称すべきものです。そもそも、原語の英語ではオーカス（AUKUS）。Australia, United Kingdom, United States の頭文字を並べたもので、豪、英、米の順番になっています。

また、これは単に語呂が良いだけではなく、実態を表しています。すなわち、現下の焦点は、豪州による新型潜水艦の開発であり、豪州の呼びかけで英、米の技術協力を得て原子力推進潜水艦を導入することとなったからです。

4. 従来からあった考え

豪州による新型潜水艦の開発に当たっては、2016年に日本やドイツのオファーを抑え

てフランスが契約を取った経緯があります。その際にも、「本来望ましいのは、原子力推進型潜水艦。」という声が豪州政府関係者からは時折聞かれました。というのも、巨大な大陸島国として広範な海域をカバーしなければならない豪州海軍にとって、スピード，パワー，海中での持続性に優る原子力推進型が機能面では望ましかったからです。



日豪共同訓練（日豪トライデント）参加のためシドニーに寄港する
そうりゅう型3番艦「はくりゅう」（2016年）（出典：豪国防省）

5. 制約と変化

他方、豪州では、原発が導入されていないことからうかがえるとおり、国内の一部に原子力に対する強い忌避感があります。また、原子力推進型の導入のためには、コストがかさみます。さらには、そもそも技術を有する国からの技術移転への同意と支援が必要です。こうした制約から、次善の策である通常動力型の導入に落ち着いた経緯があります。

しかしながら、その後の仏との契約の履行が困難に逢着。予算が当初見込みを大幅に上回り、納期も大幅に遅れ、豪州が重視していた南オーストラリア州アデレードでの製造もはかばかしく進んでいませんでした。そうした中で、契約の見直しを求める声が高まってきました。

加えて、インド太平洋での戦略環境が年々厳しさを増すにつれ、防衛能力を向上させるとの観点からの検討も行われてきた模様です。

6. 日本にとっての意味合い

このような形で豪州、英国、米国の間の安全保障・防衛協力が強化されることは、インド太平洋地域の抑止力を向上させるものであり、同地域の平和と安定にとっても重要です。日本としては、従来から豪州とは南シナ海、東シナ海、さらには日本海でも協力を重ねてきています。豪州海軍の能力向上は日本の海上自衛隊との協力の範囲をさらに広げるものとして歓迎されます。



海上自衛隊演習に参加する豪州海軍フリゲート艦「パラマッタ」(2019年)

(出典：海上自衛隊)

また、豪州は既にGDPの2パーセントを国防に費やしている上、原子力推進型潜水艦の導入は、さらなる予算措置をも必要とするものです。インド太平洋の戦略環境の悪化に対応するための防衛力強化の姿勢と努力は、我が国にとっても大いに参考となるものと考えます。

山上信吾